

## ●修士課程授業科目と単位数・履修方法(平成28年度入学生から適用)

分野	授業科目名	単位数	
増殖生物学専門分野	水族増殖学特論	2	
	水族増殖学演習	4	
	水族増殖学実験	10	
	海洋分子生物学特論	2	
	海洋分子生物学演習	4	
	海洋分子生物学実験	10	
	水族生理学特論	2	
	水族生理学演習	4	
	水族生理学実験	10	
	水族病理学特論	2	
	水族病理学演習	4	
	水族病理学実験	10	
	水族育種生物学特論	2	
	水族育種生物学演習	4	
	水族育種生物学実験	10	
	関連科目	海洋資源生物学特論	2
		魚類内分泌学特論	2
		水族機能生理学特論	2
		水族免疫学特論	2
		水族細胞遺伝学特論	2
	増殖生物学特別講義	2	
小計(21科目)	92		

分野	授業科目名	単位数	
環境生物学専門分野	水圏生態学特論	2	
	水圏生態学演習	4	
	水圏生態学実験	10	
	沿岸生物学特論	2	
	沿岸生物学演習	4	
	沿岸生物学実験	10	
	環境微生物学特論	2	
	環境微生物学演習	4	
	環境微生物学実験	10	
	深海生物学特論	2	
	深海生物学演習	4	
	深海生物学実験	10	
	関連科目	水圏生物情報学特論	2
		沿岸底生生物生態学特論	2
		海洋微生物生態学特論	2
		海洋共生生物学特論	2
	環境生物学特別講義	2	
	小計(17科目)	74	

分野	授業科目名	単位数	
応用生物化学専門分野	食品化学特論	2	
	食品化学演習	4	
	食品化学実験	10	
	海洋生物化学特論	2	
	海洋生物化学演習	4	
	海洋生物化学実験	10	
	海洋生物資源化学特論	2	
	海洋生物資源化学演習	4	
	海洋生物資源化学実験	10	
	水族機能生物学特論	2	
	水族機能生物学演習	4	
	水族機能生物学実験	10	
	関連科目	海洋生物代謝化学特論	2
		有毒有害生物特論	2
		海洋生物資源応用化学特論	2
		水族機能性成分利用学特論	2
	応用生物化学特別講義	2	
	小計(17科目)	74	

分野	授業科目名	単位数
専攻共通科目	海洋生命科学特別講義Ⅰ	2
	海洋生命科学特別講義Ⅱ	2
	海洋生命科学特別講義Ⅲ	1
	海洋生命科学特別講義Ⅳ	1
	小計(4科目)	6

### ●履修方法

修士課程における修了予定単位数は30単位とし、次の組み合わせにより履修すること

- ①専門分野の主科目特論・演習・実験をそれぞれ1科目16単位
- ②専門分野の関連科目から1科目2単位
- ③専門分野の特別講義から1科目2単位
- ④専門分野以外の特論、専門科目共通の特別講義から10単位以上

### ●修士論文の作成と最終試験

修士課程2年間の研究を修士論文にまとめ、その内容を口頭発表して質疑に答え(最終試験)、これに合格しなければならない。

### ●学位の授与

上記の授業科目を履修して必要単位数を修得し、修士論文を提出後最終試験に合格すると、修士課程を修了し、修士(水産学)の学位が授与される。

【履修方法】		科目数	単位
専門分野	主科目特論	1	2
	主科目演習	1	4
	主科目実験	1	10
	関連科目	1	2
	特別講義	1	2
合計	5	20	
その他	特論		10
	海洋生命科学特別講義		
総修得単位数			30